

令和2年度 第1学年音楽科年間指導計画

月 (時数)	<p>○題材名 「教材名」 【指導領域：分野】 ・題材の目標、学習内容</p>	<p><u>評価観点</u> I 音楽への関心・意欲・態度 II 音楽表現の創意工夫 III 音楽表現の技能 IV 鑑賞の能力 (評価材料)</p>
6 (2)	<p>○身近なものをリズム譜で表そう。 「くいしんぼうのラップ」 【表現：器楽・創作】 ・リズムを理解する。 ・言葉のリズム、抑揚を考えて創作をする。</p>	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント(作品))</p>
6 (4)	<p>○曲想を感じ取って歌おう。 「中野区立第二中学校校歌」 【表現：歌唱】 ・曲の特徴を感じ取って歌う。 ・校歌を覚えて歌う。 ・校歌を歌う意義を考える。 ・基本的な発声方法を習得する。</p>	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)</p>
7 (5)	<p>○詩の内容と音楽のかかわりや、歌唱表現の特徴を聴き取ろう。 「魔王」 【鑑賞】 ・登場人物のキャラクターの違い、心情の違いによる、音楽の変化を感じ取る。 ・リートの良さを感じ取る。</p> <p>○アルトリコーダーの特徴を捉え、指使いを覚えて演奏しよう。 「喜びのうた」「story」「空も飛べるはず」など 【表現：器楽】 ・読譜について理解する。 ・アルトリコーダーの特徴を理解する。 ・アルトリコーダーの基本的な演奏方法を習得する。 ・アルトリコーダーの運指を覚える。</p>	<p><u>I・IV</u> (プリント)(授業観察) (定期考査)</p> <p><u>I・III</u> (実技テスト)(授業観察) (定期考査)</p>
9 (5)	<p>○詩の内容と音楽のかかわりを知覚し、歌唱表現を工夫して歌おう。 「カリブ夢の旅」 【表現：歌唱・創作】 ・混声合唱に親しむ。 ・強弱を使った創作をする。 ・詩の内容、曲想の変化を知覚し、強弱の工夫を考え、表現を工夫して歌う。</p> <p>○詩と旋律や強弱のかかわりを感じ取って歌おう。 「夏の思い出」「赤とんぼ」 【表現：歌唱】 ・曲の構成について理解する。 ・詩の内容にあった強弱の工夫を知覚し、表現を工夫して歌う。</p>	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント(作品)) (定期考査)</p> <p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)</p>

10 (5)	<p>○郷土の民謡や芸能の特徴を感じ取って鑑賞しよう。 「ソーラン節」「長崎くんち」など 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムや音階、声の出し方や合わせ方の特徴を感じ取る。 ・表現する目的によって、音楽が多様であることを理解する。 <p>○日本とアジアの音楽の特徴を感じ取って鑑賞しよう。 「箏と尺八」「カヤグムとチャンゴ」「八木節」「ホーミー」など 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本やアジア地域の音楽の多様な表現を感じ取る。 ・声や楽器の音色、拍の表れ方などの音楽の特徴を聴き取る。 	<p><u>I・IV</u> (プリント)(授業観察)</p> <p><u>I・IV</u> (プリント)(授業観察)</p>
11 (5)	<p>○情景を表す音楽の特徴を感じ取って鑑賞しよう。 「四季より「春」」など 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の特徴について理解する。 ・情景によって音楽の特徴が変化することを知覚する。 <p>○アルトリコーダーによる二重奏に親しもう。 「エーデルワイス」 【表現：器楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音の重なりや旋律の方向を意識して演奏する。 ・拍子を理解する。 	<p><u>I・IV</u> (プリント)(授業観察) (定期考査)</p> <p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)</p>
12 (3)	<p>○合唱コンクールに向けて 「白いライオン」 【表現：歌唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の特徴を感じ取り、表現を工夫して歌う。 ・声部の役割を理解し歌う。 	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)</p>
1 (3)	<p>○合唱コンクールに向けて 「白いライオン」・各クラス自由曲 【表現：歌唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容から、曲のイメージにあった表現を工夫して歌う。 ・楽曲の特徴を感じ取り、表現を工夫して歌う。 ・声部の役割を理解し歌う。 	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)(定期考査)</p>
2 ・ 3 (5)	<p>○歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを感じ取り、曲に ふさわしい表現の工夫をしよう。 「旅立ちの日に」「時を越えて」 【表現：歌唱】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容から、曲のイメージにあった表現を工夫して歌う。 ・楽曲の特徴を感じ取り、表現を工夫して歌う。 ・声部の役割を理解し歌う。 	<p><u>I・II・III</u> (実技テスト)(授業観察) (プリント)</p>
(37)		